

令和元年度家畜共済の実績（概要）について

1 搾乳牛

(1) 加入実績

加入戸数は13千戸、加入頭数は1,040千頭であり、共済金額は319,698百万円となっている。また、加入頭数の上位3県は北海道（596千頭）、栃木県（43千頭）、熊本県（35千頭）となっている。

(2) 共済金支払実績等

共済金支払対象となった頭数は74千頭、共済金支払額は17,272百万円、被害率（金額被害率）は6.266%となっており、主な病類は運動器病、循環器病であった。また、被害率が高かったのは、長崎県（10.912%）、福井県（10.871%）となっている。

2 育成乳牛

(1) 加入実績

加入戸数は12千戸、加入頭数は770千頭であり、共済金額は216,274百万円となっている。また、加入頭数の上位3県は北海道（560千頭）、岩手県（21千頭）、熊本県（18千頭）となっている。

(2) 共済金支払実績等

共済金支払対象となった頭数は41千頭、共済金支払額は3,711百万円、被害率（金額被害率）は1.930%となっており、主な病類は新生子異常、循環器病であった。また、被害率が高かったのは、福井県（2.839%）、兵庫県（2.541%）となっている。

3 繁殖用雌牛

(1) 加入実績

加入戸数は36千戸、加入頭数は557千頭であり、共済金額は184,949百万円となっている。また、加入頭数の上位3県は鹿児島県（102千頭）、宮崎県（83千頭）、北海道（64千頭）となっている。

(2) 共済金支払実績等

共済金支払対象となった頭数は8千頭、共済金支払額は2,053百万円、被害率（金額被害率）は3.226%となっており、主な病類は循環器病、消化器病であった。また、被害率が高かったのは、青森県（11.060%）、熊本県（9.104%）となっている。

4 育成・肥育牛

(1) 加入実績

加入戸数は46千戸、加入頭数は2,446千頭であり、共済金額は733,206百万円となっている。また、加入頭数の上位3県は北海道(516千頭)、鹿児島県(307千頭)、宮崎県(236千頭)となっている。

(2) 共済金支払実績等

共済金支払対象となった頭数は68千頭、共済金支払額は10,020百万円、被害率(金額被害率)は1.899%となっており、主な病類は新生子異常、消化器病であった。また、被害率が高かったのは、大阪府(6.532%)、富山県(3.431%)、北海道(3.280%)となっている。

5 繁殖用雌馬

(1) 加入実績

加入戸数は1千戸、加入頭数は10千頭であり、共済金額は9,452百万円となっている。また、加入頭数の上位3県は北海道(9千頭)、熊本県(168頭)、岩手県(127頭)となっている。

(2) 共済金支払実績等

共済金支払対象となった頭数は200頭、共済金支払額は159百万円、被害率(金額被害率)は3.226%となっており、主な病類は循環器病、妊娠・分娩期及び産後の疾患であった。また、被害率が高かったのは、青森県(11.060%)、熊本県(9.104%)、岐阜県(9.038%)となっている。

6 育成・肥育馬

(1) 加入実績

加入戸数は1千戸、加入頭数は13千頭であり、共済金額は14,407百万円となっている。また、加入頭数の上位3県は北海道(12千頭)、岩手県(154頭)、熊本県(152頭)となっている。

(2) 共済金支払実績等

共済金支払対象となった頭数は149頭、共済金支払額は168百万円、被害率(金額被害率)は2.477%となっており、主な病類は循環器病、消化器病であった。また、被害率が高かったのは、熊本県(6.029%)、宮崎県(5.028%)、福島県(4.850%)となっている。

7 種豚(死亡廃用共済)

(1) 加入実績

加入戸数は1千戸、加入頭数は290千頭であり、共済金額は14,833百万円となっている。また、加入頭数の上位3県は千葉県(58千頭)、宮崎県(50千頭)、秋田県(14千頭)となっている。

(2) 共済金支払実績等

共済金支払対象となった頭数は4千頭、共済金支払額は197百万円、被害率(金額被害率)は1.724%となっており主な病類は循環器病、外傷不慮そ

の他であった。また、被害率が高かったのは、広島県（6.590%）、埼玉県（6.568%）、沖縄県（5.459%）となっている。

8 群単位肉豚

（1）加入実績

加入頭数は246千頭であり、共済金額は2,640百万円となっている。また、加入頭数の上位3県は長崎県（101千頭）、愛媛県（56千頭）、宮崎県（41千頭）となっている。

（2）共済金支払実績等

共済金支払対象となった頭数は20千頭、共済金支払額は218百万円であり、被害率（金額被害率）は9.221%となっている。また、被害率が高かったのは、広島県（18.954%）、福岡県（18.411%）となっている。

9 特定肉豚

（1）加入実績

加入戸数は1千戸、加入頭数は1,973千頭であり、共済金額は20,291百万円となっている。また、加入頭数の上位3県は千葉県（427千頭）、宮崎県（249千頭）、茨城県（208千頭）となっている。

（2）共済金支払実績等

共済金支払対象となった頭数は128千頭、共済金支払額は1,178百万円であり、被害率（金額被害率）は8.539%となっている。また、被害率が高かったのは、千葉県（24.063%）、長崎県（20.848%）となっている。

10 乳用種雄牛（死亡廃用共済）

（1）加入実績

加入頭数は1頭、共済金額は13万円であり、北海道となっている。

（2）共済金支払実績等

共済金支払対象はなかった。

11 肉用種雄牛（死亡廃用共済）

（1）加入実績

加入頭数は390頭であり、共済金額は211百万円となっている。また、加入頭数の上位3県は北海道（79頭）、鹿児島県（75頭）、宮崎県（69頭）となっている。

（2）共済金支払実績等

共済金支払対象となった頭数は13頭、共済金支払額は7百万円であり、被害率（金額被害率）は4.798%となっている。また、被害率が高かったのは、栃木県（38.738%）、沖縄県（23.850%）となっている。

12 種雄馬（死亡廃用共済）

（1）加入実績

加入頭数は329頭であり、共済金額は316百万円となっている。また、加入頭数の上位3県は北海道（282頭）、熊本県（26頭）、岩手県（7頭）となっている。

（2）共済金支払実績等

共済金支払対象となった頭数は18頭、共済金支払額は22百万円、被害率（金額被害率）は8.403%となっており、主な病類は循環器病であった。また、被害があったのは、島根県（68.817%）、北海道（8.419%）となっている。

13 乳用牛

（1）加入実績

加入戸数は13千戸、加入頭数は1,213千頭であり、加入頭数の上位3県は北海道（772千頭）、熊本県（36千頭）、栃木県（34千頭）となっている。また、共済金額は27,634百万円となっている。

（2）共済金支払実績等

共済金支払対象となった件数は977千件、共済金支払額は13,036百万円、被害率（金額被害率）は65.707%となっており、主な病類は泌乳器病、生殖器病であった。また、被害率が高かったのは、青森県（113.887%）、大阪府（106.554%）、石川県（88.653%）となっている。

14 肉用牛

（1）加入実績

加入戸数は46千戸、加入頭数は、1,563千頭であり、共済金額は20,462百万円となっている。また、加入頭数の上位3県は鹿児島県（262千頭）、宮崎県（199千頭）、北海道（178千頭）となっている。

（2）共済金支払実績等

共済金支払対象となった件数は784千件、共済金支払額は7,932百万円、被害率（金額被害率）は56.311%となっており、主な病類は呼吸器病、消化器病であった。また、被害率が高かったのは、神奈川県（86.215%）、福井県（85.373%）、青森県（79.778%）となっている。

15 一般馬

（1）加入実績

加入戸数は2千戸、加入頭数は19千頭であり、共済金額は359百万円となっている。また、加入頭数の上位3県は北海道（18千頭）、岩手県（263頭）、熊本県（183頭）となっている。

（2）共済金支払実績等

共済金支払対象となった件数は5千件、共済金支払額は84百万円、被害

率（金額被害率）は46.147%となっており、主な病類は消化器病、運動器病であった。また、被害率が高かったのは、熊本県（83.071%）、大分県（71.815%）となっている。

16 種豚（疾病傷害共済）

（1）加入実績

加入戸数は254戸、加入頭数は60千頭であり、加入頭数の上位3県は千葉県（32千頭）、宮崎県（9千頭）、山形県（5千頭）となっている。また、共済金額は175百万円となっている。

（2）共済金支払実績等

共済金支払対象となった件数は6千件、共済金支払額は50百万円、被害率（金額被害率）は34.658%となっており、主な病類は呼吸器病、生殖器病であった。また、被害率が高かったのは、長野県（111.668%）、広島県（102.274%）となっている。

17 乳用種雄牛（疾病傷害共済）

（1）加入実績

加入頭数は1頭、共済金額は15千円であり、北海道となっている。

（2）共済金支払実績等

共済金支払対象はなかった。

18 肉用種雄牛（疾病傷害共済）

（1）加入実績

加入頭数は374頭であり、共済金額は14百万円となっている。また、加入頭数の上位3県は鹿児島県（85頭）、北海道（79頭）、宮崎県（69頭）となっている。

（2）共済金支払実績等

共済金支払対象となった件数は53件、共済金支払額は469千円、被害率（金額被害率）は4.628%となっており、主な病類は運動器病、消化器病であった。また、被害率が高かったのは、大分県（18.688%）、青森県（16.120%）となっている。

19 種雄馬（疾病傷害共済）

（1）加入実績

加入頭数は331頭であり、共済金額は7百万円となっている。また、加入頭数の上位3県は北海道（284頭）、熊本県（26頭）、岩手県（7頭）となっている。

（2）共済金支払実績等

共済金支払対象となった件数は109件、共済金支払額は1百万円、被害率（金額被害率）は19.457%となっており、主な病類は運動器病、消化器病で

あった。また、被害があったのは、青森県（42.153%）、宮崎県（40.175%）となっている。

注：本概要は制度改正後の事業実績をとりまとめたものである。